

別紙① 個人別明細書 記入例

6 給与と支払報告書（個人別明細書）

※											
支払を受ける者											
住所 長野県伊那市下新田3050番地											
氏名 伊那 太郎											
（フリガナ） イナ タロウ											
（受給者番号）											
（個人番号） 2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1											
（役職名）											
種別 給与・賞与											
支払金額 5 137 000											
給与と所得控除後の金額（調整控除後） 3 668 800											
所得控除の額の合計額 2 946 250											
源泉徴収税額 0											
（源泉）控除対象配偶者											
配偶者（特別）控除の額 380 000											
控除対象扶養親族の数（配偶者を除く。）											
特定 1 老人 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											
16歳未満扶養親族の数 2											
障害者の数（本人を除く。）											
特別 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0											
非居住者である親族の数											
社会保険料等の金額 784 000											
生命保険料の控除額 77 250											
地震保険料の控除額 15 000											
住宅借入金等特別控除の額 36 100											
（摘要）											
前職（株）〇△□支払金額2,482,000円、社会保険料340,000円、源泉所得税9,000円 令和5年8月31日退職											
生命保険料の金額の内訳											
新生命保険料の金額 0 旧生命保険料の金額 0 介護医療保険料の金額 34,500 新個人年金保険料の金額 0 旧個人年金保険料の金額 156,200											
住宅借入金等特別控除の内訳											
1 居住開始年月日（1回目） 27 7 1 住宅借入金等特別控除区分（1回目） 住（特） 住宅借入金等年未残高（1回目） 22,767,245											
227,600 居住開始年月日（2回目） 住宅借入金等特別控除区分（2回目） 住宅借入金等年未残高（2回目）											
（フリガナ） イナ ハナコ 区分 配偶者の合計所得 0											
氏名 伊那 花子 国民年金保険料等の金額 215,600 旧長期損害保険料の金額 36,000											
個人番号 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 基礎控除の額 所得金額 調整控除額											
（フリガナ） イナ タケコ 区分 1 6歳未満の扶養親族											
氏名 伊那 竹子 1 氏名 伊那 次郎 区分											
個人番号 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 個人番号 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9											
（フリガナ） イナ イチロウ 区分 2 氏名 伊那 松子 区分											
個人番号 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 個人番号 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6											
（フリガナ） 区分 3 氏名 区分											
個人番号 区分											
（フリガナ） 区分 4 氏名 区分											
個人番号 区分											
未成年者 外 死亡退職者 災 害 者 乙 本人が障害者 寡 婦 ひとり親 勤 労 学 生											
中途就・退職 受給者生年月日											
就職 退職 年 月 日 元号 年 月 日											
○ 5 9 1 昭和 41 11 17											
個人番号又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 （右詰で記載してください。）											
支払者 住所（居所）又は所在地 長野県伊那市下新田3050番地											
氏名又は名称 イーナ 株式会社 （電話） 0265-78-××××											

（摘要）に前職分の加算額、支払者等を記入してください。

（市区町村提出用）

記入上の注意

① 受給者の氏名、フリガナ、住所、個人番号の記入を必ずお願いします。

② 給与所得控除後の給与等の金額を記載します。ただし、所得金額調整控除の適用がある場合は所得金額調整控除の額を控除した後の金額を記入してください。

③ 「基礎控除の額」は、基礎控除の額が48万円の場合には記入する必要はありません。「所得金額調整控除額」は所得金額調整控除の適用がある場合に額を記入してください。

④ 前職を含んで年末調整している場合は、摘要欄に前職分の事業所名、給与支払額、社会保険料及び源泉徴収税額等を記入してください。

普通徴収に該当する方は、摘要欄に普通徴収切替理由書の該当する符号「普A～普F」を記入してください。

青色専従者の方は、「青専」と記入してください。

退職手当等を有する配偶者・扶養親族がいる場合は、摘要欄に氏名、令和5年中の所得の見積額（退職所得を除く）を記入した上で⑥「5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号」欄に個人番号を記入してください。

⑤ 控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の、氏名、個人番号を記入してください。配偶者特別控除の対象となる配偶者もこちらの欄に記入することになっていますので、ご注意ください。

また、配偶者の合計所得金額についても記入してください。

⑥ 16歳未満（平成20年1月2日以降生まれ）の扶養親族の氏名、個人番号を記入してください。

⑦ ひとり親控除、寡婦控除の区分にご注意ください。

	対象者	本人所得要件
寡婦控除	① 夫と離別した者で、かつ扶養親族を有する者 ② 夫と死別した後婚姻していない者 ※ひとり親に該当する者は除く	合計所得金額 500万円以下
ひとり親控除	現に婚姻をしていないもので、かつ、生計を一にする子（総所得金額が48万円以下）を有する者	合計所得金額 500万円以下

※住民票の続柄に「夫（見届）」「妻（見届）」の記載のある者は対象外

⑧ 受給者の生年月日の記入を必ずお願いします。